

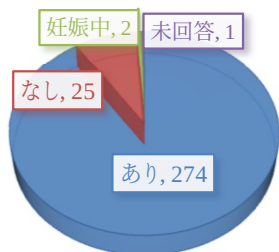
【こども子育て複合施設の新設に係るアンケート結果】

・回答件数 301 件

●アンケート回答者の属性等について

①お子さまの有無

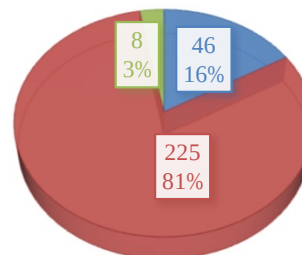
選択項目	件数	割合
(1) あり	274	91%
(2) なし	25	8%
(3) 妊娠中	2	1%
(4) 未回答	1	0%



②ご回答者の続柄

選択項目	件数	割合
(1) 父	46	16%
(2) 母	225	81%
(3) 祖父・祖母、その他	8	3%

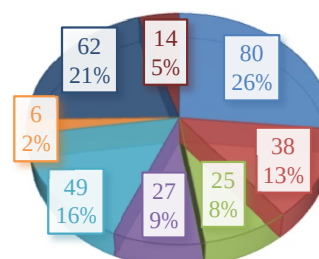
■父
■母
■祖父・祖母、その他



③お住まいの地域

選択項目	件数	割合
(1) 東小学校区	80	27%
(2) 北小学校区	38	13%
(3) 西小学校区	25	8%
(4) 南第一小学校区	27	9%
(5) 南第二小学校区	49	16%
(6) 南第三小学校区	6	2%
(7) 第七小学校区	62	21%
(8) 市外(未回答)	14	5%

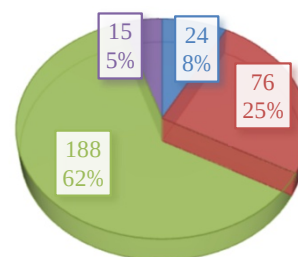
■東小学校区
■北小学校区
■西小学校区
■南第一小学校区
■南第二小学校区
■南第三小学校区
■第七小学校区



④日常的によく使う交通手段

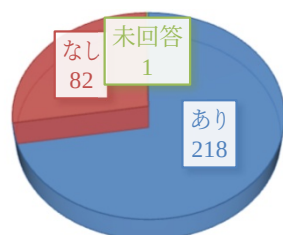
選択項目	件数	割合
(1) 徒歩	24	8%
(2) 自転車	76	25%
(3) 車	188	62%
(4) 公共交通機関(市循環バス含む)	15	5%

■徒歩
■自転車
■車
■公共交通機関(市循環バス含む)



⑤幼稚園やこども園等の利用の有無

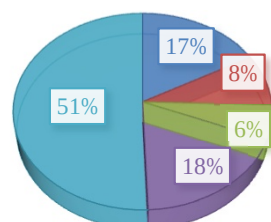
選択項目	件数	割合
(1) あり	218	72%
(2) なし	82	27%
(3) 未回答	1	0%



⑤-1利用している(経験ある)幼稚園やこども園等

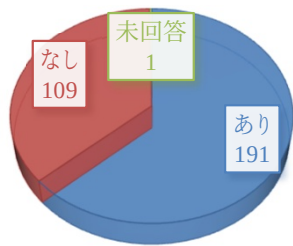
選択項目	件数	割合
(1) 東幼稚園	40	17%
(2) 半田幼稚園	20	9%
(3) 東野幼稚園	13	6%
(4) 市立こども園	43	18%
(5) 民間園(その他の園)	119	51%

■東幼稚園
■半田幼稚園
■東野幼稚園
■市立こども園
■民間園(その他の園)



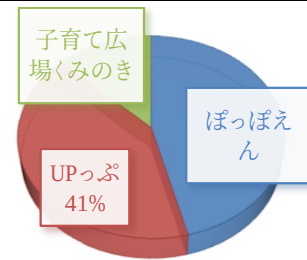
⑥子育て支援センターの利用の有無

選択項目	件数	割合
(1) あり	191	63%
(2) なし	109	36%
(3) 未回答	1	0%



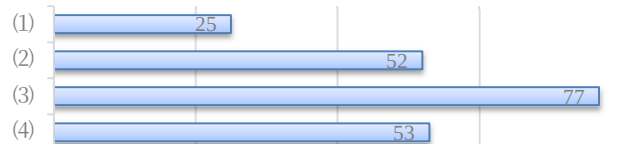
⑥-1利用している (経験のある) 子育て支援センター

選択項目	件数	割合
(1) ぽっぽえん	154	46%
(2) UPっぶ	138	41%
(3) 子育て広場くみのき	43	13%



⑥-2子育て支援センターの利用頻度について

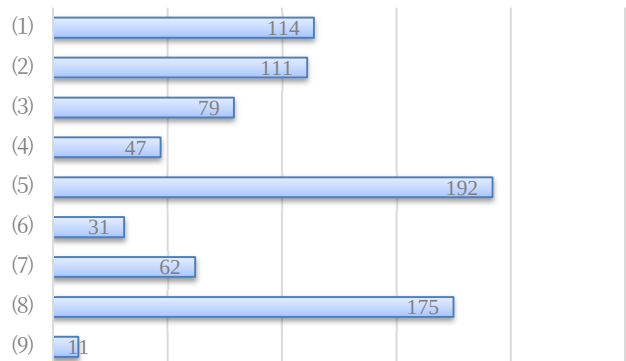
選択項目	件数	割合
(1) ほぼ毎日	25	12%
(2) 週1回程度	52	25%
(3) 月1, 2回程度	77	37%
(4) イベント時のみ	53	26%



●こども子育て複合施設について

①新こども園で重視 (充実) してほしい場所や設備

選択項目	件数	割合
(1) 保育室 (ほふく室、乳児室)	114	14%
(2) 遊戯室 (ホール)	111	14%
(3) 給食室 (設備)	79	10%
(4) 図書コーナー	47	6%
(5) 園庭・屋外遊具・プール	192	23%
(6) 花壇・菜園	31	4%
(7) 洗面・トイレ等共用スペース	62	8%
(8) 駐車 (駐輪) スペース	175	21%
(9) その他・未回答	11	1%

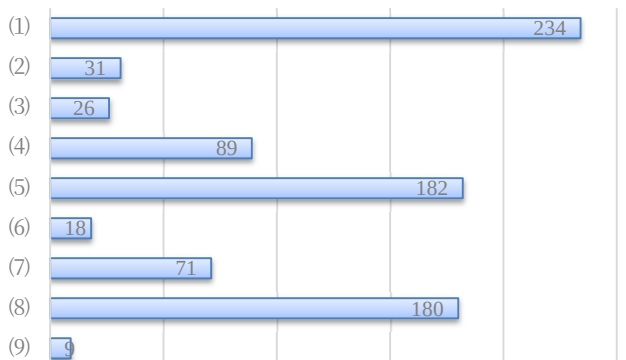


(「その他」の主な内容)

すべて重要、ランチルームとしても利用可能なホール、運動場 (遊具含む) など

②新子育て支援センターで重視 (充実) してほしい場所や設備

選択項目	件数	割合
(1) あそびの広場 (室内ホール)	234	28%
(2) 研修室・相談室	31	4%
(3) 授乳室 (調乳室)	26	3%
(4) 図書室 (絵本の部屋・コーナー)	89	11%
(5) 園庭・屋外遊具・水遊び場	182	22%
(6) 花壇・菜園	18	2%
(7) 洗面・トイレ等共用スペース	71	8%
(8) 駐車 (駐輪) スペース	180	21%
(9) その他・未回答	9	1%

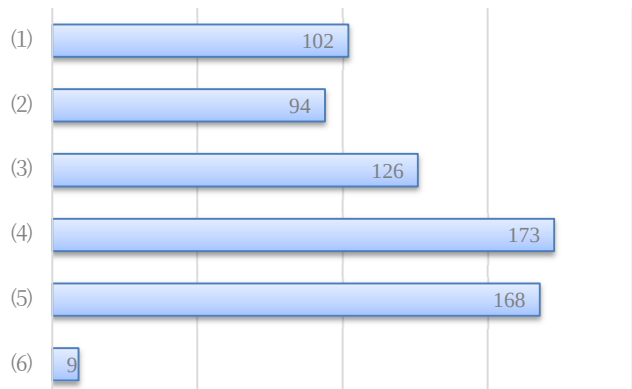


(「その他」の主な内容)

自習室 (勉強のできる部屋)、狭さ (広すぎると複数人の子どもに目が届かず利用しづらい)、食堂 (有料で食事提供)

③新複合施設で重要と思う園のあり方(方針)

選択項目		件数	割合
(1)	地域や市民団体等との連携を強化した開かれた園	102	15%
(2)	校種間連携の更なる推進など、異年齢児との学び合いを深化した園	94	14%
(3)	新施設を利用する未就学児※の一体的な幼児教育やふれあいを意識した園 (※こども園・子育て支援センターのいずれの施設を利用目的とする児童であるかに関わらない)	126	19%
(4)	保護者の利便性(複数目的の施設利用等)に配慮した園	173	26%
(5)	支援が必要な児童を含め、誰もが通える・使いやすい園	168	25%
(6)	その他・未回答	9	1%

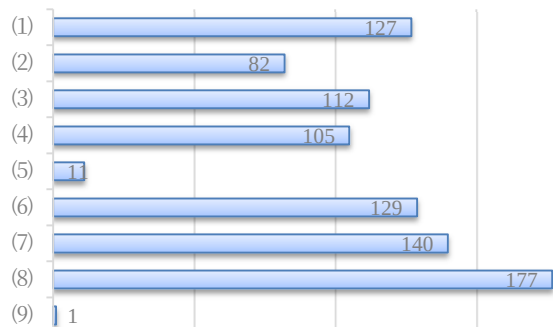


〔「その他」の主な内容〕

安全に安心して快適に過ごせる場所、交通の利便性、通勤している方も利用できる施設、素直なこどもに育つ環境を考えた公立園(就園時年齢別の成長分析踏まえ)

④新複合施設の室内環境で重視すること

選択項目		件数	割合
(1)	自然光が多く入る明るい空間	127	14%
(2)	木材などの自然素材の使用	82	9%
(3)	適切な空調設備	112	13%
(4)	洗面・トイレの使いやすさ	105	12%
(5)	防音対策	11	1%
(6)	安全衛生対策(抗菌・換気等)	129	15%
(7)	安全な建材(ケガ防止・化学物質等)	140	16%
(8)	防犯・防災対策(不審者・避難等)	177	20%
(9)	その他	1	0%

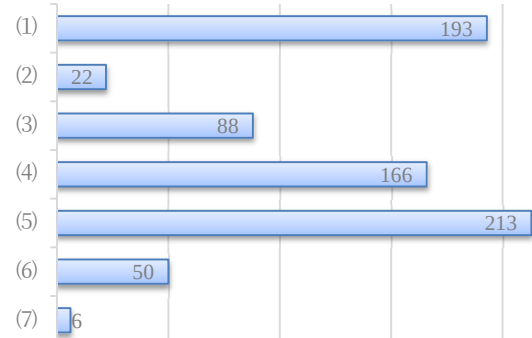


〔「その他」の主な内容〕

子育て世帯に複合施設の予算を渡す。

⑤新複合施設の建築デザインで重視すること

選択項目		件数	割合
(1)	木質など温かみのある素材を利用したデザイン	193	26%
(2)	モダンでスタイリッシュなデザイン	22	3%
(3)	こどもの記憶に残る特徴的なデザイン	88	12%
(4)	バリアフリーを意識したユニバーサルデザイン	166	22%
(5)	地震や風水害等の非常時や災害に強いデザイン(構造含む)	213	29%
(6)	地域の景観に調和したデザイン	50	7%
(7)	その他・未回答	6	1%

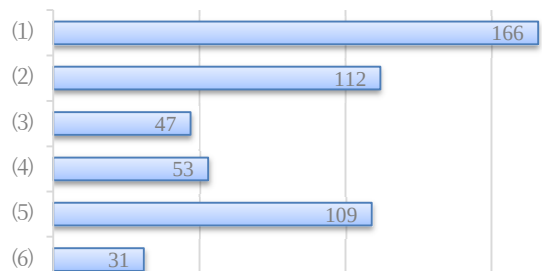


〔「その他」の主な内容〕

市のイメージアップ、外から中の様子がわかる(防犯面には配慮)、耐震性・防犯に優れた建物、カビの増殖等を防ぐ仕様(ビニールクロスの不使用、開かない窓の不設置)

⑥(お子さんに質問)新しいこども園・子育て支援センターはどんな園になってほしいですか？

選択項目		件数	割合
(1)	のびのびとたくさん遊ぶことができる園(園庭や遊具・おもちゃの充実など)	166	32%
(2)	イベント(制作や活動など)がたくさんあり、いろんなことが経験できる園	112	22%
(3)	小学校や民間園など、ほかの園(校)のおともだちとたくさん交流できる園	47	9%
(4)	あつすぎたり、さむすぎたりしない園	53	10%
(5)	給食がおいしい(充実している)園	109	21%
(6)	未回答	31	6%



⑦現在の市立幼稚園・こども園施設の良いと思う点や、新施設の建設において望む点等

・どの園も老朽化が進んでおり、耐震面や安全面で不安。公立園の良さと私立園との違いを明確にし、子どもや保護者が通いたい通わせたいと思える園にしてほしい。

・(役所の事務方の意見も大事だが)現場で働く先生たちも快適に過ごせる施設にしてほしい。

・異年齢児の交流があるのは良いと思う。イベントを多くして、気軽に行ける開かれた園にしてほしい。

・十分な駐車スペース(車で乗り入れが可能な環境)を整えてほしい。

・園庭を通らずに送り迎えがスムーズにできる駐車場(車や自転車、ベビーカーで行き帰りする中で、みんなが安全で、園に喜んで走っていきけるような動線を考えて欲しい。)

・交通の利便性、市役所からの(増便も含め)循環バスが止まって欲しい。

・通園バスの導入(置き去り防止等の徹底した安全管理、発熱等のお迎え時には親も利用できるなど)。

・施設全体が古い。夏はクーラーの効きが悪く、子どもが通うのが嫌だ。と話していたそうです。

・体を十分使うことのできる充実した総合遊具の設置。(安全面に配慮、多人数がスムーズに遊べる動線・形状)

・夏は暑すぎて外で遊べない時代、(小学生でも格安で利用できる)室内でもしっかり遊べる場所の整備

・バリアフリーで障がいのある子どもでもどんな子どもでも通えたらいい

・遠くでも通わせたいような、魅力的な子ども園(例:自然体験(菜園・畑での収穫活動)、英語教育、リトミックなど教育面)

・安心・安全である保育室、子ども達への丁寧な対応ができる職員配置。子ども達が、自然にも触れられる環境の設置。

・長期休暇などに小学校低学年くらいまでの子供たちも過ごせるような場所を作ってほしい。

・清潔な環境が整っている。防犯災害に安全面が重視されている保護者も安心できる施設づくり

・土日に開いてる支援センターは有難い。土曜日にも働いてる親だけでなく誰でも預けられるようになれば嬉しいです。

・一時預かり事業も始まれば嬉しいです。(小学生や軽い病気の子どもも含めた検討)

・給食の充実、(一般)提供があれば嬉しい。

・新施設にはいろいろな校区のお子さんが通われる中で、それぞれ自分達が通う小学校との交流。

・英語やスイミングやちょっとしたお勉強や発表会などを私立園のようにやってほしい。

・オムツは施設側で処分出来るようにして欲しい。

・日常の風景や、イベントや開催予定はもちろん、開催後の様子など、行ってみようかなと思える積極的な情報の発信。

・現在、狭山市内のこども園には落選続きで入っていません。できれば市内のこども園も入りやすくしてほしい。(定員数の増加)

・なぜ施設にこだわりアンケート?活動内容のほうが大事

・少人数の学びも大事、先生方の園児一人一人に対する気配りや目配りも行き届いており、安心して通わせられている。新施設は、家から遠く、家からは通にくいいため、正直なところ反対である。

・公立の幼稚園は、近くで自転車や徒歩で送り迎えできるところが良い。新施設は遠くになるため、熱などの急な幼稚園からの呼び出し対応が困難。市内全域から1箇所にとまどめて通うというのはいささか無理がある(公立の良さがなくなる)

・近くの民間幼稚園等に行かざるをおえない状況になってしまう選択の平等性に、市として、責任を感じないのか。市民が総じてその効用を享受できるように、よく検討していただきたいと思います。

⑧現在の子育て支援センター「ぼっぼえん」施設の良いと思う点や、新施設の建設において望む点等

・UPっぶのように綺麗な施設で、防災防犯面でも安心安全、おもちゃも清潔、水回りも清潔、色々な事を相談できる場所であってほしい!

・デザインに流されず、安心して使いやすい施設にしてほしい。また、子どもにとって安全な木(いいもの)を使った施設。(密になりにくい)

・地域の親子が日常的に通いやすいオープンで木のぬくもりあふれる施設になると嬉しい

・広い駐車場(PTA活動などで親が行く機会も利用可能)。ベビーカー置き場もほしい。

・ぼっぼえん行きだけの無料バスがあれば雨の日とかでも行きやすい。(さやりんバスの充実)

・子供の目線になって、パパママも座り込んで遊ぶことが多いので、床暖房がありがたい。

・こども園と相互利用ができる、広い絵本ひろばが欲しい。知的な活動や、家ではできないような遊びができる空間が増えれば嬉しい。

・遊具(ポーネルドなど)や砂場などの園庭の充実。(現施設は室内遊びと外遊びの両方が出来、色々な月齢に向けたおもちゃを含め歳の離れた兄弟を遊ばせるのに都合が良かった。)、できればこども園と園庭を分けてほしい。

・夏でも楽しめるように日影やミストなどで熱中症対策があれば嬉しい。(日除けの設置)

・夏に水遊びが安全にできる噴水や水たまりみたいなものを園庭の設置、裸足で走り回れる芝生やアスレチック的な遊具つき建物、木登り可能な木の設置など、(家でゲームしたりする子供が増えているなかで)運動能力が向上できる施設にしてほしい。

・狭山には市営プールがないので(できれば屋内)プールがほしい。

・未就学児のみならず、小学生も集い遊べる施設がほしい。(図書コーナーを置いたり机椅子を置いて共用スペース(勉強やお弁当など持ち寄って食べたり学習できる)を作って欲しい。)

・UPっぶみたいに、小学生～高校生位までが勉強出来るところも作ってくれれば大変ありがたい。(そんなイベントの実施も含む)

・小さい机や椅子がある飲食スペースを充実させてほしい。少し目隠していただくと有り難い。

・土曜日に空いているのはとてもありがたい。平日に行けない方にとってもいいことであるので、続けてほしい。

・お雛様や五月人形など季節の飾りつけも熱心にされているので、こちらも継続してもらえると嬉しい

・ねんね期以降のオムツ替えスペース(立ったまま交換したい)の確保。

・防犯を意識した時、誰でもはいれてしまうこと、ひとけがあまりなく少し高い位置にあるため、不審者が入ってきても、異常を感じにくいかなと思いました。利用者がアクセス権限を持っていて、入れるような仕組みがあっても良いかなと思いました。

・定期的なイベントがあることで、少し距離があっても連れていこうかなと思うので、いろんなイベントを開催してほしい。

・保育所の就園相談等に役所の職員に来てほしい(窓口に行く)と泣くため、気を遣う)

・親が休憩できる時間がほしい。一緒に遊んでくれたり、自分で出来た!とか、やりたい!を引き出して欲しいです。

・新施設でも最近の困りごとなどを誰でも相談できるようにしてもらえたら、いろんな人が通いやすいと思う。

・一時預かり制度の充実

・高齢者がこどものためのボランティアに参加しやすい、現在のハードルを下げる取り組みが必要

・少子化になっているのに、子育てに税金を使いすぎではないのか。新たにつくる財源の説明も無しにぼっぼえんを作るの意味があるのか、胆略的に作れば良いと考えている。市民の説明はどのようにされているのか。もっと丁寧な説明をされるべき。